

参議院岐阜県選挙区選出議員選挙選挙公報

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

岐阜県選挙管理委員会

あなたの気づきが日本を救う！

参政党とは、仲間内の利益を優先する既存の政党政治ではなく、「私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もなく、同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。



参政党公認
参議院議員候補

広江めぐみ

ひろえ

43歳

2枚目の投票用紙の
「参政党比例候補者名」が
「参政党」と
お書きください。
略称「参政」



3つの重点政策

- 1 子供の教育 学力(テストの点数)より
学習力(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成。
- 2 食と健康, 環境保全 化学的な物質に依存しない食と医療の実現
と、それを支える循環型の環境の追求。
- 3 国のまもり 日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり。

参政党ホームページ



若者が希望の持てる国づくりを！

広江めぐみ / 岐阜県立岐阜商業高等学校経理科を卒業後、航空宇宙産業 NC プログラマーとして2年勤務。退職後2人の子に恵まれ、その後、会計事務所にて会計アシスタントとして14年勤め、現在は理美容業に従事。YouTube 番組「チャンネルざざれ石」にてキャスターを務め、日本人の民度向上のための社会啓蒙活動を行う。一方で、子育てが一段落した今、日本の現状を知ったことで、失われた本来の日本の姿を取り戻したい！という思いを強く持ち、今ここに立ち上がる。

岐阜のために、まっすぐ。

- 1. 国民の命を守る安全・安心の国づくり
 - 敵しさを増す国際情勢のなか、毅然とした外交展開と国防力強化で日本を守ります
 - 頻発化・激甚化する自然災害への備えを高め、国民の生命と暮らしを守る強靱な国土づくりを実現します
 - アフターコロナを見据えた、より一層の経済・雇用対策を推進します
 - 医療、介護、年金、少子化対策を柱とした、全世代の皆さんが安心できる社会保障制度の充実を図ります
- 2. 日本の元気を地域から
 - 日本経済の土台を支える中小企業・小規模事業者への大胆かつきめ細やかな支援を充実させます
 - 安全でおいしい日本の農産物の付加価値をさらに高めることやスマート林業等の「新しい林業」により、農林業の所得増大を図ります
 - 地域経済を支える観光業の再生を目指し、国内外からの観光需要喚起を推進します
- 3. 誰もが希望の持てる未来へ
 - 家庭や学校や地域社会で子どもたちに豊かな学びの機会を提供し、チルドレンファーストの施策を実現します
 - 全国すみずみまで行き渡るローカル5Gを活用したICTインフラの整備により、多様な働き方・暮らし方を推進します
 - 地域の移動を支える地域公共交通の確保や自動運転技術の進展等により高齢者や障がい者でも安心して暮らせる地域づくりを進めます
- 4. もっと輝くふるさと岐阜へ
 - 東海環状道、中部縦貫道、濃飛横断道をはじめ道路ネットワークの整備を促進し、より住みよくなる「岐阜」を目指します
 - アフターコロナの訪日外国人増加を見据えた、岐阜ブランドの徹底したPRと情報発信をサポートします
 - 岐阜の基幹産業である製造業を中心としたモノづくりを支える取組みを支援します

これまででも、これからも、現地現場主義。



自由民主党公認

渡辺たけひろ

54歳

プロフィール
昭和43年4月18日加茂郡八百津町生まれ。岐阜県立加茂高等学校、名古屋大学経済学部卒業。平成7年、(副)松下政経塾(第13期生)卒。同年、26歳で岐阜県議会議員に初当選。平成15年から3期6年、岐阜県商工会青年部連合会会長。平成22年7月、参議院議員初当選。平成28年9月、参議院農林水産委員長。令和元年9月、参議院自民党筆頭副幹事長。令和3年4月、国土交通副大臣兼内閣府副大臣兼復興副大臣。
◎好きな言葉「素志貫徹」
素志とは、素直な心で立てた志のこと。尊敬する松下幸之助さんの言葉。

弱い者いじめの冷たい政治を転換し やさしく強い経済に変える

深刻な物価高から生活を守る日本共産党の経済政策

- 1 消費税5%への緊急減税、インボイスの導入中止
- 2 大企業内部留保に課税し、賃上げと中小企業を支援
- 3 年金削減ストップ、学費半減、学校給食費ゼロ
- 4 原発ゼロ、省エネと一体に再生エネルギーの大普及
- 5 男女賃金格差解消、ジェンダー平等を推進

「軍事対軍事」は危険な道・増税の道 憲法9条をいかす平和外交を

平和を壊す翼賛勢力と対決する日本共産党

- 1 「力対力」の道、9条改憲に反対します
- 2 平和外交で、東アジアを平和の地域に
- 3 「ロシアは侵略をやめよ」「国連憲章を守れ」
- 4 日本は核兵器禁止条約に参加を
- 5 沖縄新基地建設を中止します



日本共産党

三尾圭司

45歳

○1976年生まれ 45歳
○大垣市在住
○中京大学社会学部 卒業
○営業マンをしながら在学中に結成したバンドでプロをめざす
○バンド解散後、大垣市で会社員
○2020年から日本共産党の専従
○現在 党岐阜准県委員

暮らしをつぶす軍事費2倍化ストップ!平和でも、暮らしでも、希望もてる日本に

100年 比例代表は **日本共産党** とお書きください

日本共産党 HP



〈9条改憲〉〈防衛費増〉〈核抑止〉〈敵基地攻撃能力〉などなど、いつのまにか、多くの政党や政治家がもっともらしく語っています。平和を願う多くのみなさんの、「そんなふうには日本が変わってしまってもいいの?」と心配する声があがっています。私は決してあきらめずに、平和と暮らしを守る政策をかかげてたたかいます。どうか、三尾圭司をよろしくお願いします。



